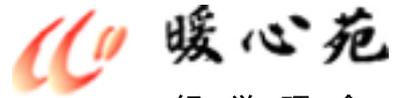


ひだまり



経営理念

- 一、暖かい心と笑顔で、利用者の立場に立ったサービスを提供します。
- 一、暖かい心と笑顔で、生きがいのある安心した生活が送れるよう支援します。
- 一、地域との連携により、熟年者等の福祉・健康づくりを推進します。
- 一、専門的な知識と技術をもった職員を育成します。

2008年（平成20年）11月20日発行 第34号

〒134-8625 東京都江戸川区北葛西4-3-16 暖心苑



江戸川区少年少女合唱団様のコーラス

暖心苑まつり

江戸川区 多田正見区長様より
お祝辞をいただきました



ゲスト、風の音様による歌と演奏



去る九月十四日（日）に当苑一階大ホールにて、恒例の「長寿を祝う集い・暖心苑まつり」を開催いたしました。その時の様子をご紹介します。

○長寿の利用者様のご紹介
今年も長寿の代表として、男性九十才以上の方、女性九十五才以上の方方を紹介しました。今年は全体の割に当たる十二名の方が対象になりましたが、皆様お元気でとても良い表情をされておりました。

○今年、江戸川区少年少女合唱団の皆様による、ジュニアの部の四十数名の方々が、お揃いのカラフルなTシャツ姿で、外国の歌、日本の民謡、懐かしい歌など九曲を披露してくださりました。

○終わった後には、手作りの物入れをプレゼントしていただきました。皆様毎年本当にありがとうございます。

○式典では多田正見江戸川区長にご来苑いただきました。暖かい言葉と記念品をいただきました。その後利用者代表として三階の安部百代様により、お礼の言葉を述べられました。

○ゲスト「風の音」様による歌と演奏
えのしまつりとして今年「風の音」様をお招きしました。由紀子様のユニークなダンスや、NHKの番組「マソング」を担当するなど、活躍の場が広がっています。ご自身も歌や最近流行した曲など披露していただき、利用者様も真剣に聴かれました。そして楽しいひとときを過ごされました。

笑顔いっぱい長寿の集い
〜暖心苑まつり〜



○昼食会・午後の職員による催し物
 昼食会では、お祝いとして松茸ご飯などのご馳走が出ましたが、皆様とても美味しく召し上がっていました。又、ご家族と一緒に一階で食べる方も多数あり、とても和やかな雰囲気でした。午後は各階にて、職員による催し物を行いました。ご家族による演奏やゲームなど行い、楽しく過ごせたのではないのでしょうか。
 皆様敬老の日、本当におめでとうございます。これからもお身体に気をつけて、お元気に過ごしてください。



第20回納涼盆踊り大会



平成二十年七月二十四日（木）一階大会を行いました。納涼盆踊り大会も、利用者・ご家族の皆様、今年も多田区長様はじめ多くの来賓の皆様や寿太鼓様の在宅福祉協会の皆様、青山社中のご協力をいただきました。盛大に行うことが出来ました。



ビアホール



平成二十年八月十日（日）一階ビアホールにて、ビアホールを開いたました。利用者・ご家族の皆様、普段とは違う雰囲気の中でアルコールにおつまみ、そしてゲストの「トロピカル・フレンズ様」による生バンド・「ハワイアンダンス」の演奏の夜を楽しく過ごしました。





運動会



平成二十年十月七日（火）一階ホールにおいて運動会を開催いたしました。オリンピックイヤーの今年、聖火点灯は非常に盛り上がり、仮装競争や園児も参加して隣の白百合保育園にも赤組の勝利でした。今年には赤組の勝利でした。



紅葉散策



平成二十年十月二十七日（月）に浜離宮恩賜庭園に外出しました。あいにく紅葉散策にはまだ早い時期ではありますが、お天気にも恵まれた散歩日和となり、緑きわでした。庭園でのお弁当もひと



主な苑内行事のご案内（H20年11月～H21年1月）



11月30日（日）……………クラブ発表会



12月中旬……………クリスマス会



1月中旬……………初詣・初釜



新型インフルエンザ対策について

新型インフルエンザは、動物、特に鳥類のインフルエンザウイルスがヒトに感染し、ヒトからヒトへ容易に感染できるような変異して発生します。もし発生した場合、人類のほとんどが免疫を持っていないため、急速に感染が広がり、大きな健康被害と社会的な影響をもたらすことが心配されています。

このような例の一つとしてスペイン風邪（スペイン・インフルエンザ）（1918年～1919年）があります。約二ヶ月で世界を制覇し、人口の25～30%が罹患し、4000万人が死亡したと推計されており、日本では2300万人が感染し、39万人が死亡したと記録されています。その記録から、大流行が起こると多くの人が感染し、現代では世界のどこで発生しても、より短期間にまん延し、医療機関は患者であふれかえり、国民生活や社会機能の維持に必要な人材の確保が困難になるなど、様々な問題が生じることが考えられています。

日本だけが影響がないことはありません。したがって、日常からの対策と準備が必要となります。

新型インフルエンザ発生前に準備すべきこと

うがい・手洗い・マスクの励行

新型インフルエンザ対策は通常のインフルエンザ対策の延長線上にあります。熱、咳、くしゃみやみ等の症状のある人には必ずマスクを着けてもらうこと、このような人と接する時にはマスクを着けることが大変重要です。咳やくしゃみをおさえた手、鼻をかんだ手は直ちに洗うことも必要です。これら

が、インフルエンザ予防のために必要な「咳エチケット」です。外出後のうがいや手洗いを日常的に行い、流行地への渡航、人混みや繁華街への外出を控えることも重要です。また、十分に休養をとる、体力や抵抗力を高め、日頃からバランスよく栄養をとり、規則的な生活をし、感染しにくい状態を保つことも大切です。

食料・水・日用品の確保

世界的な大流行は日本だけのものではなく、海外でも同時に発生しますので、海外で大流行すれば、輸入が減少したり停止することによって、種々の生活必需品も不足して、手に入らなくなる可能性があります。生活に欠かせない活動にも影響が出ることも想定されますし、感染を防ぐためには不要不急の外出をしないことが原則であることから、災害時と同様に外出しなくても良いだけの最低限（2週間程度）の食糧・日用品等は準備しておくのがよいでしょう。

マスクは不織布マスク（ガーゼマスクは避ける）を咳エチケット用に7～10枚（罹患期間7～10日）、健康時の外出用に16枚（週2回・8週間）、一人当たり20～25枚、人数分の備蓄を勧められています。

（新型インフルエンザ専門家会議 資料より）



自衛消防隊



全館のトイレをリニューアル

当苑も、昭和六十三年開設以来二十年が経過し、様々な設備備品の購入や修繕を実施しています。

今年度は、衛生設備の更新としまして、皆様に快適にご利用いただくために「全館トイレ改修工事」を実施します。改修工事の際は、皆様に大変迷惑をお掛けしますが、何卒ご協力いただきまますようお願いいたします。

なお、詳しい工程は苑内に掲示してまいりますので、当苑ご利用の際にご確認下さい。

（工事期間：平成二十年十一月中旬～平成二十年十二月下旬）

九月は消防月間でした

地震や火災はいつ起こるか分かりません。

暖心苑では、地震が起きた時の避難誘導、火災の初期消火などいざという時に、素早く対応出来る様に訓練を行っています。

先日は消防訓練の審査会に男女職員二名が参加し、火災現場からの負傷者救助や消火栓を使つての消火活動を行い、優良隊となりました。

デイサービス夏祭り



祭あ保 数口点 好大物やり 三夏
 りり育隣でコ数職評スが紙ー今週祭今
 で`園接順口版員。マ行ヒ昔年にり年
 し大ーす位とののが |わコ懐の亘がも
 たいのるを：上手 トれ|かテっ `恒
 °に園ー競玉を作 ボまキし|て八例
 盛児北いがピリ |し飛いマ行月の
 りさ葛ま入ンし ルたばヨはわのデ
 上ん西しっポた は。し|ーれ第イ
 がのおたたン大 皆中等ヨ昭まーサ
 っ訪ひ。先玉カ 様での|和し週|
 た問さ のが作 にも出釣のたとビ
 夏もま 点コの大巨しり祭 °第ス

デイサービスからのお願い



いつでも「暖かい心と笑顔で」頑張ります。
 デイサービスのスタッフです。

ま す元食 うれ 願違思子らが寒きに
 すご。と品特。るそいえいをつ手さまな風
 °理解。なのにはこししなま着し放がりりが
 解る受利とてまいすらやせ増た `冷
 と為け用も不す為がれるます °冬た
 ご禁渡者 `必。に `る時せとこのく
 協止し様 極要 も他機もん外れ足感
 力をには間 力な 必の会 `。出か音じ
 をなトで 避物 ず方がコ暖時らなら
 おっらの けを 記の増|心は本近れ
 願てブ物 ま持 名物えト苑コ格づる
 いイル品 し参 をとるやに|的いよ
 しまの ` よさ お間と帽いとてう

～ お知らせ ～

暖心苑のブログをオープンしました。苑の色々な行事やセミナー、出来事を日記形式で書き込んでいます。是非ご覧になっていただきたいと思います。皆様からのコメントの書き込みもできますので、ご意見を頂けると助かります。Yahooから「暖心苑ほのぼのブログ」で検索してみてください。



いつもボランティアに来て頂き、ありがとうございます。



活動中の長谷川陽介様です



ボランティア様紹介

八月からボランティア活動して三カ月が経ちました。始めは利用者様と会話するのも緊張しましたが、今では楽しく会話出来るようになってきました。シート交換・清拭巻き等、頑張つて沢山利用者様のためにお手伝いをして笑顔も見られればと思います。これからも宜しくお願いします。



ボランティアのお願い

暖心苑では、随時ボランティアをしてくださる方を募集しています。現在、シート交換のボランティアさんを募集中ですが、その他の活動も募集しておりますので、お気軽にご連絡・ご相談下さい。今後も、地域の皆様のご協力をお願い致します。

ボランティア受入れ担当

やなば 築場 信子・本間 健一

電話 〇三(三三七七)〇一〇〇

奨学金貸付制度について

この度、当法人において「介護福祉士等奨学金貸付規程」を制定しました。

この制度は、福祉系夜間学校に通学する学生のワークアンドスタディを推薦するもので、当施設で働きながら学ぶ非常勤職員(学生)に貸付けを行い、勉強と仕事の両立をサポートし、人材育成・人材確保を目的としております。

この制度についてご質問がありましたら、担当者までお問い合わせください。



担当
総務課 佐藤

通信欄

様のご家族へ (記入日: / / 日)

編集後記

今回のひだまりはいかがでしたか? 毎回皆様に楽しんで頂ける紙面づくりを目標に、職員一同協力していきます。当苑での日常が分かりやすく伝わればと思います。今後とも宜しくお願いします。

社会福祉法人 東京清音会
特別養護老人ホーム 暖心苑
暖心苑デイサービスセンター
暖心苑さわやか相談室指定居宅介護支援事業所
地域包括支援センター暖心苑さわやか相談室
〒134-8625
東京都江戸川区北葛西4-3-16
TEL 03-3877-0100 FAX 03-3877-0188
TEL 03-3877-0181 (さわやか相談室直通)
http://www.danshinen.org

利用者担当